

令和 8 年度臨床研修医募集定員の算定方法

○令和 7 年度（令和 8 年度採用）と同様の算定方法とする。

(R2.10.29 地域医療対策協議会で決定された方法)

(1) 県における病院ごとの募集定員の算定（従来厚生局が用いていた算定方法）

- ① 過去 3 年間の研修医の受入実績の最大値（医師派遣実績加算を含む）(A)
 ※医師派遣加算：医師派遣等が行われている常勤の医師数が 20 人以上の場合を 1 とし、5 人増える毎に 1 を加え、80 人以上の場合を 13 とする。
- ② ①の県内病院の合計 (A') が、基礎数値（厚生局の用いていた基礎数値の算定にならった「基本となる数（人口又は医学部入学定員に応じた配分）」と「地理的条件等の加算」の合計）(B) を超える場合は次の計算式により調整する。（計算式： $A \times B / A'$ ）
- ③ 各病院が希望する募集定員 (C) が②の値を上回る場合は②の値、下回る場合は C の値とする。
- ④ 小児科・産科研修プログラムの募集定員の特例加算として、③まで計算した値が 20 人以上の場合は 4 人分を加算する。
- ⑤ ①～④までの手順で算出した値が、0～1 人の場合は、最低募集定員 2 人を確保するため、調整加算を行う。
 ※医師不足地域でない地域（人口 10 万人対医師数が全国値を上回る二次医療圏）の病院で、直近 2 年間の実績が 0 人の場合は、募集定員は 0 人。

(2) 県による調整枠の配分

(1) の計算結果から厚生労働省が定める県の上限枠との差（県調整枠）について、県で定める配分ルールに基づき各病院へ配分する。

令和 3 年度以降**配分ルール**

- ・各病院の希望定員数とする。
 ※各病院の希望定員数の合計が、国が定める県の上限枠を上回る場合は、令和 2 年度の配分ルールを採用する。
【令和 2 年度の配分ルール】
 - ①各病院の修学生採用枠（上限）を最低数とする。
 - ②前年度フルマッチした病院は希望どおりの数を配分する。
 - ③直近 3 年の採用実績のうち、最も多い年度の実績を最低数とする。
 - ④上記ルールで配分した結果、配分数に残が出た場合には、病院間の協議により配分を決定する。
 - ⑤最終的に残が出た場合には、配分せず、各病院への配分数の合計を県全体の募集定員とする。

(参考) 国の上限数と県設定の募集定員

	国から示された募集定員の上限(A)	県設定の募集定員(B)	差引(A)-(B)
R 7 募集	270	234	36
R 6 募集	260	238	22
R 5 募集	265	250	15
R 4 募集	241	241	0
R 3 募集	255	247	8

令和8年度修学生事前マッチングの方法について

令和8年度 マッチング対象修学生：52人（うち地域枠36人）

○基本的には令和7年度（令和8年度採用）と同様の方法とする。

（R2.10.29 地域医療対策協議会で決定済の方法）

【方法】

- ・各臨床研修病院の修学生採用枠については、上限のみを設定する。
- ・当該上限については各病院が希望した数について協議することとする。
 ※各病院は、修学生の採用希望順位の提出時に、「面接等結果を踏まえた修学生受入希望数」を併せて提出する。
- ・各病院の修学生採用枠（上限）の合計がマッチング対象修学生の人数に満たない場合は、調整するものとする。

【参考】令和7年度（令和8年度採用）：101 枠（うち医師不足地域 43 枠）

- ・修学生事前マッチングでアンマッチとなった修学生がいる場合は、「マッチした修学生数が修学生採用枠（上限）に満たない病院名」を、県から当該修学生に情報提供する。

【令和7年度からの継続留意事項】

- ・水戸医療圏は医師不足地域外として扱う。
- ・なお、一般修学生のうち、2020～2024年度の入学者については経過措置をとる。

（貸与期間が5年以上の修学生は、臨床研修期間に限り県内全域で勤務可能とする）

（参考）

年度	対象修学生数	第1希望でマッチ	第2希望でマッチ	第3希望でマッチ	第4希望でマッチ	第5希望でマッチ	第6希望でマッチ	県外	アンマッチ
R7	81	26	11	13	14	7	2	1	7
R6	63	32	16	8	—	1		2	4
R5	51	27	10	7	2	—		2	3
R4	46	30	9	2	1	—		1	3
R3	50	37	8	—	1	—		1	3
R2	49	35	12	—	1	—		—	1
R元	44	34	6	2	—	—		1	1

(参考) 来年度以降の修学生事前マッチング対象者について

○事前マッチング対象者数見込み

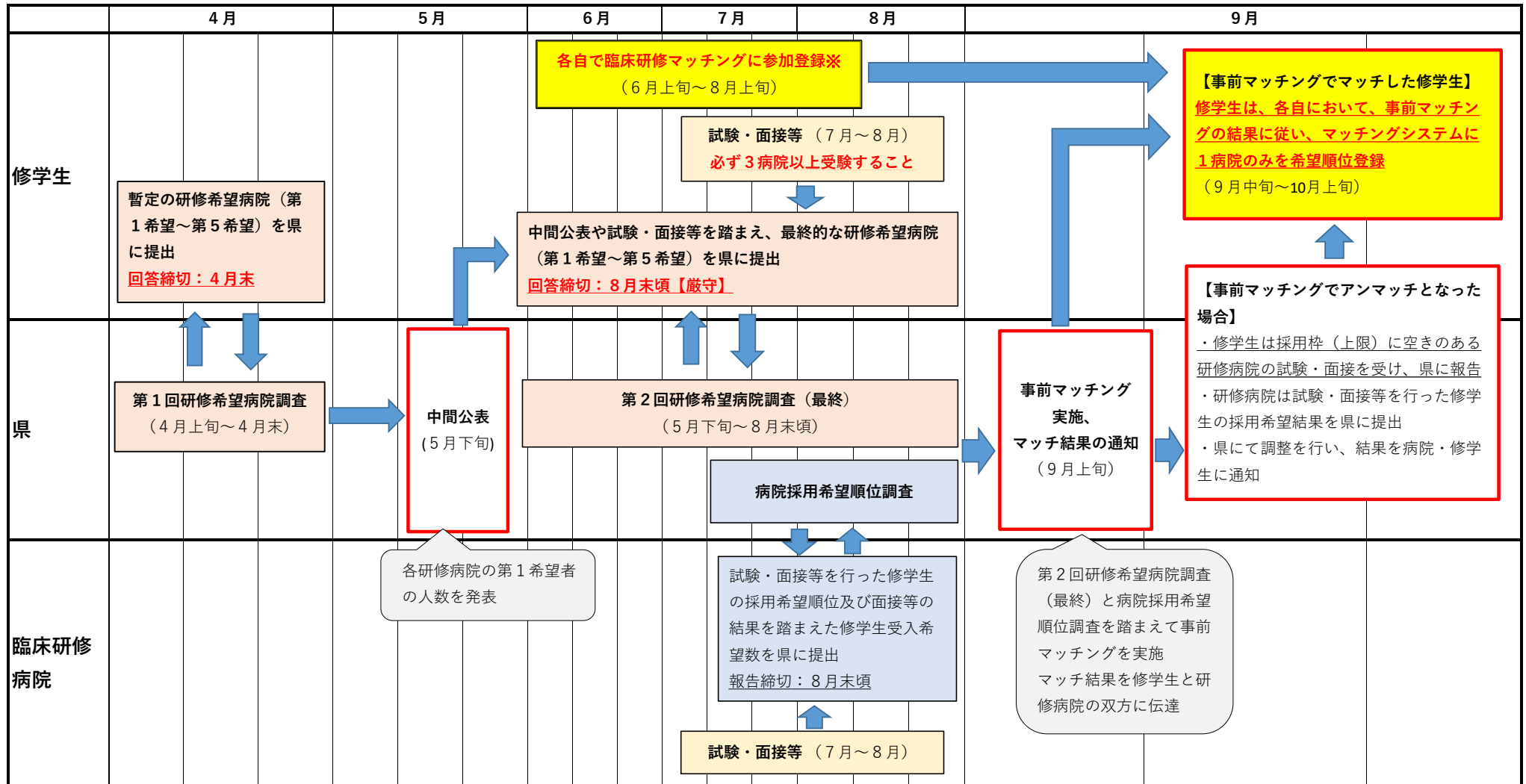
年度	R6 (R1入学)	R7 (R2入学)	R8 (R3入学)	R9 (R4入学)	R10 (R5入学)	R11 (R6入学)	R12 (R7入学)
一般	19	26	16	12	21	13	14
地域枠	44	55	36	45	59	67	68
海外							3
合計	63	81	52	57	80	80	85

※R8・R9年度は、それぞれR3・R4年度入学の地域枠修学生が少なかったことから、前後の年度に比べてマッチング対象者数見込みも少なくなっている。

R3年度：入学者 39名 / 定員 53名 (充足率 73.6%)

R4年度：入学者 48名 / 定員 61名 (充足率 78.7%)

令和8年度募集（令和9年度採用）修学生のマッチング登録までの流れ



※臨床研修マッチングへの参加に当たっては、臨床研修マッチング協議会Webページからの「参加登録」が必要です。（6月上旬～8月上旬）

修学生は、各自で参加登録の切を確認の上、必ず「参加登録」をしてください。

※マッチングシステムへの順位登録期限（10月上旬）までにマッチ先の病院が決まらない場合は、修学生マッチングではなく、各病院が実施する二次募集に自ら応募して臨床研修先の病院を決定することとなります。

令和7年度（令和8年度採用）医師臨床研修マッチングの結果について

No.	医療機関名	令和7年募集 (令和8年度採用)		令和6年募集 (令和7年度採用)		増 減	
		募集定員	マッチング	募集定員	マッチング	募集定員	マッチング
1	水戸赤十字病院	5	5	5	5	-	-
2	水戸協同病院	10	8	10	10	-	△2
3	水戸済生会総合病院	10	9	10	10	-	△1
4	水戸医療センター	9	9	9	8	-	1
5	茨城県立中央病院	10	10	10	9	-	1
6	日立製作所日立総合病院	10	10	12	12	△2	△2
7	日立製作所ひたちなか総合病院	6	6	7	7	△1	△1
8	土浦協同病院	15	15	15	15	-	-
9	霞ヶ浦医療センター	2	2	3	2	△1	-
10	筑波記念病院	10	10	10	10	-	-
11	筑波大学附属病院（一般）	74	52	74	57	-	△5
	筑波大学附属病院（小児）	4	1	4	4	-	△3
	筑波大学附属病院（産科）	2	-	2	1	-	△1
12	筑波メディカルセンター病院	12	12	12	12	-	-
13	筑波学園病院	5	5	5	-	-	5
14	東京医科大学茨城医療センター	10	10	10	10	-	-
15	牛久愛和総合病院	5	5	6	6	△1	△1
16	つくばセントラル病院	7	2	6	1	1	1
17	J Aとりで総合医療センター	6	6	6	6	-	-
18	守谷第一病院	2	1	2	-	-	1
19	龍ヶ崎済生会病院	4	2	2	-	-	2
20	友愛記念病院	6	6	7	4	△1	2
21	茨城西南医療センター病院	8	8	8	8	-	-
合 計		232	194	235	197	△3	△3

※募集定員数は、自治医科大学卒業生等マッチング外採用予定者の定数(R7:2名、R6:3名)を除く

令和7年度（令和8年度採用）医師臨床研修マッチングの結果（内訳）

No.	医療機関名	募集定員	マッチ者数	左の内訳			
				一般	修学生		
					海外修学生	医師修学	地域枠
1	水戸赤十字病院	5	5	2	-	3	-
2	水戸協同病院	10	8	6	-	1	1
3	水戸済生会総合病院	10	9	6	-	-	3
4	水戸医療センター	9	9	5	1	3	1
5	茨城県立中央病院	10	10	6	-	4	-
6	日立製作所日立総合病院	10	10	4	-	2	4
7	日立製作所ひたちなか総合病院	6	6	1	-	1	4
8	土浦協同病院	15	15	13	-	1	1
9	霞ヶ浦医療センター	2	2	1	-	1	-
10	筑波記念病院	10	10	9	-	1	-
11	筑波大学附属病院（一般）	74	52	31	-	4	17
	筑波大学附属病院（小児）	4	1	1	-	-	-
	筑波大学附属病院（産科）	2	-	-	-	-	-
12	筑波メディカルセンター病院	12	12	11	-	-	1
13	筑波学園病院	5	5	5	2	-	-
14	東京医科大学茨城医療センター	10	10	4	-	-	6
15	牛久愛和総合病院	5	5	2	-	2	1
16	つくばセントラル病院	7	2	-	-	-	2
17	J Aとりで総合医療センター	6	6	3	-	-	3
18	総合守谷第一病院	2	1	-	-	-	1
19	龍ヶ崎済生会病院	4	2	-	-	1	1
20	友愛記念病院	6	6	2	-	-	4
21	茨城西南医療センター病院	8	8	3	1	-	5
合計		232	194	115	4	24	55

（修学生の状況）

- ・修学生事前マッチングでアンマッチ者が7名出たが、6名については再度のマッチングによりマッチ先が決定済。
- ・1名については、本人の希望により県外病院の二次募集に応募する予定だったため、協議会マッチングではアンマッチとなったが、その後、県に事前連絡なく県内病院の二次募集に応募し、内定。
- ・修学生（医師修学）1名が県外病院を希望（猶予扱い）。
- ・海外修学生（修学生事前マッチングの対象外）のマッチ者は4名。
アンマッチ者が2名出たが、両名とも2次募集により県内病院に研修先が決定済。

修学生のマッチング状況（過去10年間）

医療圏	No.	医療機関名	マッチ者数（修学生）									
			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
水戸	1	水戸赤十字病院		3		2	1		1		1	3
	2	水戸協同病院	2	1	3	4	2	3	2	1	5	2
	3	水戸済生会総合病院	3	4	4	5	5	5	5	4	3	3
	4	水戸医療センター	3	4	4	4	4	3	4	4	4	4
	5	茨城県立中央病院	3	4	3	7	3	4	3	3	4	4
日立	6	日立製作所日立総合病院	1	4	4	6	7	5	2	3	7	6
常陸太田・ ひたちなか	7	日立製作所ひたちなか総合病院	2	4	4	5	5	5	5	5	5	5
土浦	8	土浦協同病院	1		1			2		2	1	2
	9	霞ヶ浦医療センター										1
つくば	10	筑波記念病院										1
	11	筑波大学附属病院	6	6	2	3	4	4	6	10	9	21
	12	筑波メディカルセンター病院				1		1		2	3	1
	13	筑波学園病院										
取手・竜ヶ崎	14	東京医科大学茨城医療センター	1			2	5	5	5	4	6	6
	15	牛久愛和総合病院		1			3	2	3	3	2	3
	16	つくばセントラル病院						1	2			2
	17	J Aとりで総合医療センター				1	2	2	2	2	3	3
	18	総合守谷第一病院				1	2					1
	19	龍ヶ崎済生会病院								1		2
古河・坂東	20	友愛記念病院					1				3	4
	21	茨城西南医療センター病院		2	3	2	4	5	5	5	5	5
県外（猶予）				2	5	1		1	1	2	2	1
アンマッチ												1※
合 計			22	35	33	44	48	48	46	51	63	81

※本人の希望により県外病院の二次募集に応募する予定だったため、協議会マッチングではアンマッチとなったが、その後、県に事前連絡なく県内病院の二次募集に応募し、内定。